



大明小学校

校長室から

令和元年10月28日

No. 37

文責 校長 飯久保一男

時間を守る取り組み



人と人がつきあう上では、さまざまな約束があります。礼儀やマナー、ルールとかモラルという言葉もあります。これらがいい加減な人は、嫌われたり、変な目で見られたり、陰口を言われたりということになっていくように思います。その中でも、時間を守ることは重要視されます。国によって、時間に正確であることがいいことになる場合も悪いことになる場合もありますが、日本の場合、時間よりも少し早めに行動することが礼儀・マナーになっていることが多くあります。日本人の時間の厳しさは世界でも有名です。

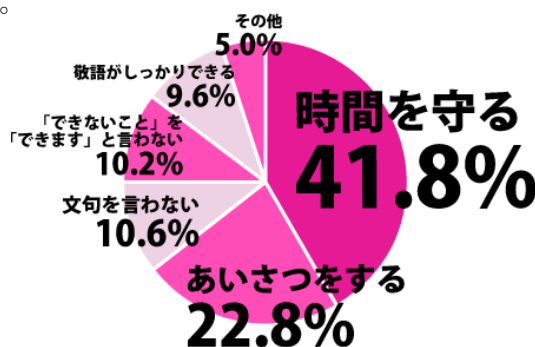
…日本の電車やバスなどの到着時刻や発車時刻が正確であることに驚く外国人観光客が多いと聞きます。これは日本が世界に誇れることです。電車が定刻よりも1分早くても1分遅れても日本では問題になります。つくばエクスプレスが20秒早く発車ただけで謝罪文をホームページに掲載したことは有名な話です。しかし、日本人は、会議の開始時刻は厳しく守るけど、終わりの時間は守らないという外国人の批判は多いそうです。

…脱線します。「5分前行動」という言葉があります。予定時刻の5分前には、その場所に着き、定刻に始められるように準備を整えておくことを意味します。予定した時間よりもあまりに早く着くなどすると逆に失礼になる場合もありますが、5分前にはそこに着いているとちょうどいいといわれるのが日本の礼儀です。実はこの「5分前行動」という言葉は、戦前・戦時中の日本海軍の行動方針がもとになっています。海軍では出港時刻の5分前に軍艦に乗り込むためのタラップが離岸するので、出港時刻の5分前には帰艦するように躡けられていたことが由来とされています。5分前に帰艦しなかった場合は、敵前逃亡と同等とされ銃殺刑も適用されたとのことでした。

…私が海外研修に行ったニュージーランドでは「5分後行動」がマナーとされていました。約束した時間に行くことと失礼にあたり、約束の時間を少し過ぎたあたりに行くことが失礼のない行動とされていました。国によってマナーやモラルは様々です。出された食事を完食しないと失礼にあたる国、残さないと失礼にあたる国などもあります。日本人は環境に合わせることでできる数少ない国民性をもっています。「郷に入っては郷に従え」ということわざはそれを象徴しているように思います。

今週から、**児童会本部が提案**し、全校で、フリータイム後の3校時の始まり、昼休み後の5校時の始まりの時刻に席についているかどうかを点検する取り組みが始まりました。授業の開始時刻を守ることは学校の決まりの中では大事な約束です。それを守ろうと児童会本部が計画したことは、**自分たちの手でしっかりはじめをつけよう**という気持ちの表れた取り組みだと感じています。

集団で暮らす中で、時間を守ることはとても大切なことです。遅れた人を残りの全員が待つようなことがあれば、1人のおかげで、残り全員の時間が無駄になってしまいます。大人の世界では、さらに厳しく、時間を守らないことや期限を守らないことは、信用を失うことになり、一度失われた信用を取り戻すのは、遅れた時間、守らなかった期限の何倍、何十倍もの時間をかけなくてはならないことになります。



仕事をする相手に最も求める要素（しらべえ編集部より）

学校生活の中では、授業の開始時刻のみならず、様々な場面で時間を守ることが必要になります。

＜集団登校の集合時刻＞ ＜〇時〇分に□□へ集合＞ ＜〇分間休憩＞ ＜〇分間でやりきる＞など…
朝、登校班のメンバーを待たせていませんか。これからだんだんと寒くなります。時間に間に合っている班の子たちが寒い思いをして待っていることなどのないようしてほしいと思います。また、終わりの時間を守ることも必要です。5分休憩をして再開する活動などは、5分たったら移動を始めるのではなく、5分後には始められるようにすることが肝心です、給食の終わりの時間も、おしゃべりをしていて食べきれず、時間がのびることは迷惑です。



計算してみます。授業開始の時刻が毎時間1分遅れたとします。1日6校時授業をすると、1日で6分の時間を失うことになります。学校は1年間200日ほど授業をしますので、

$$6分 \times 200日 = 1200分$$

を1年間で失うことになります。小学校は1校時が45分ですから、

$$1200分 \div 45分 \div 27校時$$

つまり、授業の開始時刻が毎回1分遅れると、1年間で、ほぼ1週間分の授業時間を失っていることになってしまうのです。「ちりも積もれば山となる」の言葉通り、少しの時間の積み重ねが、たくさんの時間を失うことにもなるのです。

結局、時間を守らない人がいることは、時間を守ってまじめにやっている人の時間を無駄にし、活動時間などが少なくなり、終わりの時間が伸びることになり…、と様々な面で迷惑をかけることになるのです。

「正直者が損をする」学校や世の中ではいけません。

賢い人間は
時間を無駄にすることに最も腹が立つ。

ダンテ（イタリアの詩人、哲学者、政治家）



日本代表でのルールはシンプルで
「時間厳守」「5分前行動」でした。
強いチームをつくる時には
こういった一見些細に思われるようなことが
一番大切です。



エディー・ジョーンズ（元ラグビー日本代表ヘッドコーチ）

＜おまけ…エレベーターの▶▶ ボタン押しますか？＞

海外では、放っておけばいずれ閉まるという考え方で、ほとんど押されないそうです。中にはこのボタンがないエレベーターもあるそうです。このボタンを押すことで2秒ほどを稼ぐのが日本人だということです。